

令和6年度

No.4

2025
1月～3月

NEWSLETTER

宮崎市国際交流協会



宮崎市国際交流協会



民族衣装試着体験ブース
MICSスポーツイベント

編集・発行 宮崎市国際交流協会

TEL0985-44-1770 FAX 0985-44-1775

miyazaki-mcia@miyazaki-catv.ne.jp



LINE 公式アカウント
**友だち
募集中**

@612xiyhx
うれしい情報をLINEでお届け!





災害時における外国人支援のためのボランティア研修会

1月11日(土)、災害時に外国人を支援するボランティア研修会が開催されました。講師の矢富明德氏(佐賀県国際交流協会)による講演とワークショップが行われ、参加者は実践的な学びを深めました。会場では、グループに分かれたディスカッションが活発に行われ、外国人の参加者から実際に災害時に使用したツールやアプリの紹介もありました。「やさしい日本語」の作り方について学びながら、言葉の壁を乗り越える工夫を考える機会となりました。

参加者からは、「実践的な体験ができた」「外国人も支援者になれると知った」「日頃からの交流が大切」といった感想が寄せられました。また、研修後にはSNSを通じた交流も生まれ、人と人とのつながりの大切さが改めて実感される場となりました。



中国料理教室

国際交流員の料理教室

本協会の国際交流員は語学講座のほか、中国料理や韓国料理の出前講座も行っています。

12月には西地区交流センターで中国料理教室を開催。コーラで煮込んだ「コーラチキン」、シャキシャキ食感の「千切りじゃがいもの和え物」、旨みたっぷりの「肉団子野菜スープ」を作りました。また、2月18日(火)には清武町国際交流協会の出前講座として韓国料理教室を実施。「タッカンマリ」は、鶏の旨みが染み出たシンプルで奥深い味わいの鍋料理。「カクテギ」はピリッとした辛さと大根の歯ごたえがクセになる漬物です。

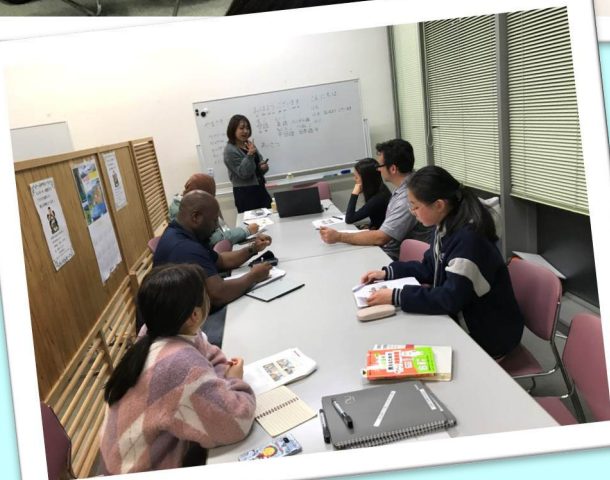
どちらの教室も、参加者は「おいしい!」と笑顔に。手作りの温かい料理を囲みながら、異国の味を楽しみました。



韓国料理教室



みんなで日本語会



毎週金曜日の夕方6時30分からと、土曜日の朝10時から、市民プラザ3階で、宮崎市に住む外国人の方々を対象にした日本語教室「みんなで日本語会」が開催されています。毎週約20名の外国人学習者が、日本語教師やボランティアとともに、グループやマンツーマンで熱心に学んでいます。

また、隔週土曜日には佐土原総合文化センターでも日本語教室が開かれています。

日本語指導スキル向上のための研修会

令和6年度の1年間、宮崎市市民活動支援補助事業を活用して、「みんなで日本語会」の指導者や、日本語指導に関心のある宮崎市民を対象にした研修会を開催しました。この研修会は、日本語指導のスキル向上を目的とし、大学で日本語教育を専門にしている先生や、日本語学校で外国人の生徒に指導している経験豊富な先生を招き、実践的な内容で授業に役立つ研修を行いました。

第1回（6月1日）

「日本語指導のポイントと登録日本語教員制度について」及び模擬授業

第2回（7月20日）

「オンライン授業の方法」及びワークショップ

第3回（9月7日）

「JLPT対策N3語彙指導」及びワークショップ

第4回（10月19日）

「JLPT合格の秘訣はズバリ文法」及び模擬授業

第5回（12月14日）

「外国につながる児童生徒の日本語指導」及びワークショップ

第6回（R7年2月15日）

「日本語教育×AI 何が変わるか、どのように教えるか」及び模擬授業



笑顔あふれる一日！M HUBでの楽しいひととき

第3回こそだてCafé

2月16日(日)、宮崎公立大学の体育館で開催された「M HUB FUN Sports(スポーツイベント)」に、当協会の紹介ブースを出展しました。ブースでは、民族衣装(表紙の写真)を試着して、まるで異国の冒険を楽しむような体験ができました。

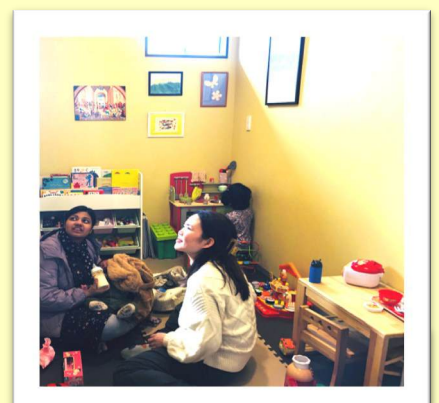
さらに、中国と韓国の伝統的なボードゲームを実際に遊びながら紹介。子どもたちは夢中になってボードゲームに挑戦していました。

韓国や中国の民族衣装を着た参加者たちは、嬉しそうに写真を撮られ、まるで映画のワンシーンのようでした。イベントは大盛り上がりで、笑顔があふれる一日となりました！



第5回
こそだてCafé

公益財団法人
キリン福祉財団
The KIRIN Welfare Foundation



今年度最後の「こそだてCafé」を、2月27日(木)、子育て先輩が営む素敵なイタリアンレストランで開催しました。

まずは、先輩からイタリアの魅力についてのミニ講話を楽しんだ後、参加者みんなで「こそだてCafé」に来る理由や、来年度のイベントでやってみたいことをリラックスした雰囲気でした話し合いました。一番多かったのは、「子育てを通じて外国の友達を作りたい!」という声でした。

今回いただいた意見をもとに、来年度はもっと気軽に参加できる、楽しいCaféにしていきたいと思っています!次回もみんなでワクワクできる時間を過ごせるように、準備していきます。

宮崎市に住む外国人の数は、令和6年12月時点で3,464人に達しており、これは10年前の1,364人(平成26年4月)の2.5倍以上の増加です。本協会は、令和7年度も引き続き、宮崎市の多文化共生の推進に力を入れて取り組んでまいります。どうぞご期待ください。